

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置）に係る面談
2. 日時：令和2年12月25日（金）13時35分～14時40分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁 原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
知見主任安全審査官、高木技術参与  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所 担当7名（テレビ会議システムによる出席）

#### 5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、令和2年12月25日付けで受理した実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置）について、資料に基づき説明があった。

- 実施計画の変更申請範囲
- 燃料取り出し用構台の概要
- 燃料取扱設備の概要
- 放射線管理関係設備の概要
- 燃料取り出し手順
- 措置を講ずべき事項への適合性
  - ✓ II. 5. 燃料取出し及び取り出した燃料の適切な貯蔵・管理
  - ✓ II. 11. 放射性物質の放出抑制等による敷地周辺の放射線防護等
  - ✓ II. 12. 作業者の被ばく線量の管理等
  - ✓ II. 14. 設計上の考慮
  - ✓ III. 特定原子力施設の保安のために措置を講ずべき事項

○原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、

- 2号機の使用済燃料プールからの燃料取り出し設備、方法等に関して、構台や燃料取扱設備のほか、燃料の輸送や特殊な燃料の取扱い等を含めた全体について説明するとともに、本申請と全体との関係について説明すること。
- 燃料取り出しに係る全体スケジュールを踏まえ、今後の審査に係る説明スケジュールを示すこと。
- 設置する各設備の目的、機能等について、整理して説明すること。  
等を求めた。

#### 6. その他

資料：

- 2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置について